

平成22年5月31日

## 事業の評価書（平成21年度）

池田市長 様

池田地域コミュニティ推進協議会

会長 安田 晴彦



### 記

<事業名>	<予算額> (千円)	<頁>
・地域防犯推進事業（資料1） 安全マップ作成と小冊子発行 講演会	402（補助金 402）	1 2
・転落防止柵設置事業	607（請負費 607）	3
・地域自主防災体制強化事業（資料2） 建石町防災会 大和町防災会 城南防災会 ザ・ライオンズ池田防災会	4,642（器具費 1,000、補助金 3,642）	4～5 6～7 8～9 10～11
・コミュニティ紙等発行事業	240（補助金 240）	12
・地域掲示板設置事業	1,188（消耗品費 1,188）	13
・ラミネート機設置事業（資料3）	80（補助金 80）	14


#### ※評価方法

- ・各自主防災会で評価
- ・各自治会・町内会の事業提案（平成22年度）の内容から評価を取り入れる
- ・各部会毎で評価
- ・協議会で最終まとめを行う

平成22年5月31日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会  
代表者名 安田 晴彦 


### 記

事業の名称	地域防犯推進事業 (安全マップ作成と小冊子発行)
事業実施前の状況	池田小学校 PTA 地域委員会及び昨年度の教育委員会モデル事業として実施された安全マップ作成事業が広く住民に広報されていなかったため、事業の重要性を再認識頂き、住民自ら防犯に対する意識高揚を促すための必要性を感じていた。
事業実施後の状況	子ども達の参加により安全マップを作成し、大人の目線も追記しながら地域住民に役に立つ情報を掲載した小冊子を作成し、校区内に全戸配布した。又警察、学校、幼稚園、保育園にも多数配布した。
事業の効果	児童と地域住民の共同作業による安全マップ作成で連帯感がアップし、参加した子どもたちは普段の意外な危険箇所を再発見することが出来たとの感想があった。また小冊子発行により便利な情報も記載され、意識アップにつながった。
今後の課題等	安全マップ作成にあたり、子ども会へのPR、小学校総会でのPRをしたが休日事業では参加者に限りがあった。出来れば学校事業としての取り組みが必要であると感じた。 また小冊子においては、事前告知後に配布するほうが認識の上利用する方が増えたのではないかと思う。

平成22年5月31日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会  
代表者名 安田 晴彦 

### 記

事業の名称	地域防犯推進事業（講演会）
事業実施前の状況	池小校区内全体での地域主催防犯セミナーは前例が無く、子どもに対しては教育委員会モデル事業の継続の必要性を感じ、また単身高齢者率の急激な上昇を考え実施の必要性を感じた。
事業実施後の状況	両セミナーともに大変解り易い内容で、講師として大阪府警および市立消費生活センターの方にご協力いただき、参加者（約160名）の防犯意識は向上できた。
事業の効果	講演会実施後の自治会、町会からの事業提案（平成22年度分）においても継続開催の要望があった。
今後の課題等	講演会の開催を自治会、町会未加入の市民に広く案内できなかつた。案内（広報）の方法に一考を要する。また、子ども向けの防犯セミナー実施には学校授業の一部に含む形で継続する必要性を感じた。

平成22年5月31日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会  
代表者名 安田 晴彦



### 記

事業の名称	転落防止柵設置事業
事業実施前の状況	数年来、池小 PTA 主催による地域懇談会で毎年設置の要望があった。利用度は低いと感じていたが毎年案件に出る箇所なので、現況調査したところ工事途中での放置状態であり危険性を感じた。
事業実施後の状況	ハード面としての改善で安心して通行できるようになった。又ソフト面では経年問題提起箇所が改善されたことにより、住民の懇談会への参加意識も高まり、継続提案の重要性も感じておられる。
事業の効果	費用対効果の面で指摘もあるが、危険予知活動(池小地域懇談会など)で抽出された継続要望案件を一つずつ改善することにより安全安心は保たれるものであり、危険度は大幅に改善した。
今後の課題等	費用対効果の観点から、危険度の認識で近隣住民・児童の保護者と一般住民の間に温度差のある事業を実施するに際しては、事業の必要性・重要性を理解していただく努力が必要がある。 行政サイドにおいても工事後に脱落した状態での長期放棄をやめていただきたい。


← ?

平成 22年 5月 31 日

池田市長 様

## 事業の評価書

協議会名 池田地域コミュニティ協議会

代表者名 会長 安田 晴彦 

記

建石町自主防災会


事業の名称	地域自主防災体制強化事業・防災資機材の配布
事業実施前の状況	自主防災組織が立ち上がったが、自主防災の重要なことは少しは理解していたが 自主防災資機材は皆無であり自主防災の事業が実施出来ない状況であった。
事業実施後の状況	防災倉庫の設置、各種の防災資機材の購入配置（26種172点）により一定の装備が整う。これらの資機材を使い防災訓練を実施した。今後も実施していきたい。
事業の効果	全組長宅（34組）に消火器・ヘルメット・消火バケツの3種を常備した。これを毎年新組長にリレーして引き継ぐ。防災話題を提供し、隣人等との防災意識の輪が広がった。
今後の課題等	防災訓練は校区4～5団体で広域合同訓練や講習会の実施継続的な資機材備品の配置を。また、町内訓練が「向こう三軒両隣」の防災連帯意識につながることを期待する。

平成 22年 5月31 日

池田市長 様

## 事業の評価書

協議会名 池田地域コミュニティ協議会

代表者名 会長 安田 晴彦 

記

建石町自主防災会

事業の名称	地域自主防災体制強化事業・防災コミ紙の発行
事業実施前の状況	自主防災組織が立ち上がったが、住民の中に何をするのか、何が出来るのかの意識があまりなかった。 その意識高揚のために「自主防災だより」を発行する。
事業実施後の状況	別紙添付の通り1～3号を発行する。実際の防災訓練を通じて、その内容を掲載する。災害初期における自主防災の役割の必要性とその重要性の広報活動を果たした。
事業の効果	参加者の生のコメントも掲載し防災意識が一段と高まり参加することにより地域をつなぐコミュニティーの推進の場にもなり。「自主防災だより」の効果は大いにあった。
今後の課題等	池田地域コミュニティー広報「コミュニティー通信・いけだ」の紙面に記事を反映させる。これにより更なる防災の認識高揚と自分の町は自分で守る連帯意識に期待できる。

H 22 年 5 月 31 日

## 事業の評価書

池田市長 様

池田地域コミュニティ推進協議会

会長 安田 晴彦 

### 記

事業の名称	地域自主防災体制強化事業 自主防災組織に防災資機材配備事業 [大和町自主防災会]
事業実施前の状況	資機材等配備助成金決定後、町内関係者による購入資機材選定を含め議論伯仲で大いに盛り上がる。
事業実施後の状況	防災倉庫及び資機材配備完了を踏まえ、会員の防災への意欲が感じられ、それらの資機材使用等で訓練が実施された。全員が各機材の要領等把握せねば意義がないので、訓練を定期的に行うことの必要性を感じた。
事業の効果	訓練を踏まえ、突如起る災害時での自分は即時になにをすべきか如何なる判断がとれるか、各自現時点での初期訓練とはいえ、ある程度会得されたのではないかと評価できる。
今後の課題等	単一自主防災組織内行動ではなく、校区全体がそれぞれ連携を蜜にして、校区全体、市全域での合同訓練へと期待したい。

H 22 年 5 月 31 日

## 事業の評価書

池田市長 様

池田地域コミュニティ推進協議会

会長 安田 晴彦 

### 記

事業の名称	地域自主防災体制強化事業 防災コミ誌の発行 [大和町自主防災会]
事業実施前の状況	当校区内住民各位が当地域コミュニティ組織に於ける防災意識の感覚の稀薄を感じた。
事業実施後の状況	「防災だより」年3回発行 ≒ 6, 200部 創刊号 21年9月・第2号 12月・第3号 22年3月 防災の意義に加え各自主防災会の活動報告等記事掲載で、その意識が住民各位にある程度浸透したのではないかとされる。
事業の効果	自主防災組織が出来なかった住民から、防災の必要性はもとより貴重なご意見を伺い、年3回の発行とはいえ校区全体の意識高揚に繋がったと確信する。
今後の課題等	当地域コミュニティ広報が発行するコミ誌の一部に引き続き掲載予定。更なる意識啓蒙へと努力したい。



平成22年5月31日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会  
 代表者名 安田 晴彦



### 記

事業の名称	自主防災組織に防災資機材の配備 <城南防災会>
事業実施前の状況	平成20年2月城南東町会、西町会有志で、自主防災組織<城南防災会>設立準備委員会を立ち上げたことが切掛けで、同年9月1日<城南防災会>が設立できた。防災倉庫を始め防災資機材の設備・装備は一切なく、活動上の必要性から事業提案を行った。
事業実施後の状況	平成21年8月26日 城南会館内広場に防災倉庫が設置され、9月17日には防災資機材が配備された。平成22年3月14日城南会館広場を会場として、防災役員・防災委員を主に住民も交え、防災資機材の使用訓練を兼ねた防災訓練を実施した。
事業の効果	21年9月防災諸機材がフル装備されたことを受け、平成22年3月14日城南会館広場にて<城南防災会>『防災訓練』並びに『防災講座』を実施したが、60数名という多数の参加あり、防災役員を始め、住民の方も、防災に関する予防知識に加え、防災資機材の実地訓練で多くの人が貴重な防災技術体験をしたと感じる。
今後の課題等	これからは、地震やその他自然災害に備え、もっと幅広く、全世帯、全住民、に「防災予防知識が徹底される」こと、「防災諸機材の取扱いが出来る」ようになるなど、持続的な自主防災組織の防災活動が必要とされる。

平成22年5月31日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会  
 代表者名 安田 晴彦



### 記

事業の名称	防災コミュニティ紙の発行 <城南防災会>
事業実施前の状況	この事業が実施されるまでは、防災に係わるミニコミ紙は発行されていなかった。自主防災組織を上げたことにより、防災にかかわる、さらなる住民意識高揚や、住民の防災知識の必要性から、防災部会の「防災コミュニティ紙」の事業提案を行った。
事業実施後の状況	平成21年9月から21年12月、22年3月の3回にわたり発行し、地域住民に対し全戸配布された。主たる内容は、自主防災組織の活動状況や、防災豆知識等を掲載したが、防災会会員や町会員それぞれに関心づけられたのではないかと感じている。
事業の効果	防災会役員並びに防災委員、地域住民はおおむね目にしていると言える。別に「城南防災会便り」を隔月発行し全住民に回覧する方式を実施しており、コミュニティ紙を補完しているので、住民の防災意識高揚にはかなり貢献していると思われる。
今後の課題等	当初の目標が達成されたと考えるので、今後は「池田地域コミュニティ推進協議会」広報部会発行の広報誌にて、継続して「防災情報」を提供していく事になる。

平成22年5月20日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会

代表者名 安田 晴彦



### 記


事業の名称	地域自主防災体制強化事業 2) 防災資機材の配付
事業実施前の状況	自主防災組織には、組織結成時の助成金による簡易防災資機材しかなかった。 ザ・ライオンズ池田自主防災会
事業実施後の状況	マンション敷地内に発電機、大型炊き出し釜、灯油バーナ、投光器、テント等の防災資機材とそれを格納する防災倉庫が配備された。
事業の効果	防災資機材使用訓練を兼ねた自治会行事（芋煮会、餅つき大会）を開催して、防災資機材配置のアピールやその使用訓練を行えた。またその訓練を通して、住民間のコミュニケーションがとれ、自主防災組織の意識向上に役立った。
今後・の課題等	防災訓練において、さらに多くの防災資機材を確保し、且つ使用訓練を通して更なる防災意識向上に努める必要がある。

平成22年5月20日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会

代表者名 安田 晴彦 

### 記


事業の名称	地域自主防災体制強化事業 1) 防災コミ紙の発行
事業実施前の状況	<p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">ザ・ライオンズ池田自主防災会</p> 地域の防災活動において、防災コミュニティー紙などの啓蒙紙の発行はされていない。
事業実施後の状況	「池田校区自主防災だより」が年3回発行され、市報に挟み込みにて全家庭に配付された。記事内容は自主防災組織、防災資機材、各種防災訓練の紹介等である。
事業の効果	(自治会内聞き取り調査による) 当コミ紙の存在は約半数以上の方々が承知しておられた。但し市報に挟み込まれる資料が多く全てに目を通す時間がとれない。題字を見る程度との回答が多かった。
今後・の課題等	啓蒙活動は継続が重要であり、防災コミ紙も内容に変化を持たせて続けることが望まれる。

平成 22 年 5 月 31 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会

代表者名 安田 晴彦 

記

事業の名称	地域コミュニティ紙発行事業
事業実施前の状況	池田地域コミュニティ推進協議会の活動内容や地域の身近なホットニュースなどを地域住民にPRするため、前年度に引き続きコミュニティ紙（「コミュニティ通信・いけだ」A3版）を年3回全戸配布する。
事業実施後の状況	地域の世帯数増加に対応するため、発行部数を6300部に増刷し、8月1日（第6号）、12月1日（第7号）、平成22年4月1日（第8号）の計3回発行した。配布方法は池田市広報誌に折り込んだ。
事業の効果	当協議会の活動内容についてのPRは従来通りに掲載したが、今年度は特に季節に応じて開催される地域のイベント（社会人落語日本一決定戦・猪名川花火大会・池田市民カーニバル・がんがら火祭り・校区内寺院除夜の鐘情報等）やリニューアルされた施設等（池田小学校新体育館・五月山ローラー滑り台・辻が池公園の新設遊具・星の宮神社の修復・サカエマチ1番街防犯カメラ設置等）の記事掲載に力点を置いた結果、池田小学校区の魅力再発見のPRに繋がった。
今後の課題等	①地域住民の生の声（自治会・町会や各種団体、個人など）掲載機会を増やし、紙面への参加意識を高める。 ②会員募集掲載記事の強調をはかる。

平成 22 年 5 月 31 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会

代表者名 安田 晴彦



記

業の名称	掲示板設置事業
業実施前の状況	過年度は 6ヶ所を設置したが、貼り付け面材質や色等の改善余地が指摘されていたので本年はそれらの点に留意した上で、老朽化した掲示板の取替や通行量の多い箇所への新設をすることにより町の美化や使用頻度の向上を図る。
業実施後の状況	<p>新設 2 箇所 ①中央公民館南側の駅前公園内敷地 ②市立コミュニティセンター南側路上</p> <p>取替 6 箇所 ③新町 4-7 能勢ハイツ内フェンス ④綾羽 2-2-26 酒井邸東壁面 ⑤槻木町 1-10 源立寺 R 173 沿い壁面 ⑥菅原町 1-18 シルバー人材センター西側 ⑦大和町 2-1 藤本米穀店南壁面 ⑧新町 3-5 山口薬局駐車場フェンス</p> <p>以上 8 箇所に設置した。</p>
業の効果	貼り付け面材質の改善 (ベニヤ板をウレタン素材に変更してピンが押し易くなった) と色 (緑) の統一により、設置箇所の自治会・町会から利用し易くなり、併せて町の美化にも繋がったとの声が寄せられた。
後の課題等	<p>①「池田地域コミュニティ推進協議会」名の表示と併せて各町会・自治会名等も表示してほしいとの要望が寄せられた。</p> <p>②掲示板の利用頻度にバラツキが見られるので、更なる利用を勧める。</p>

平成22年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

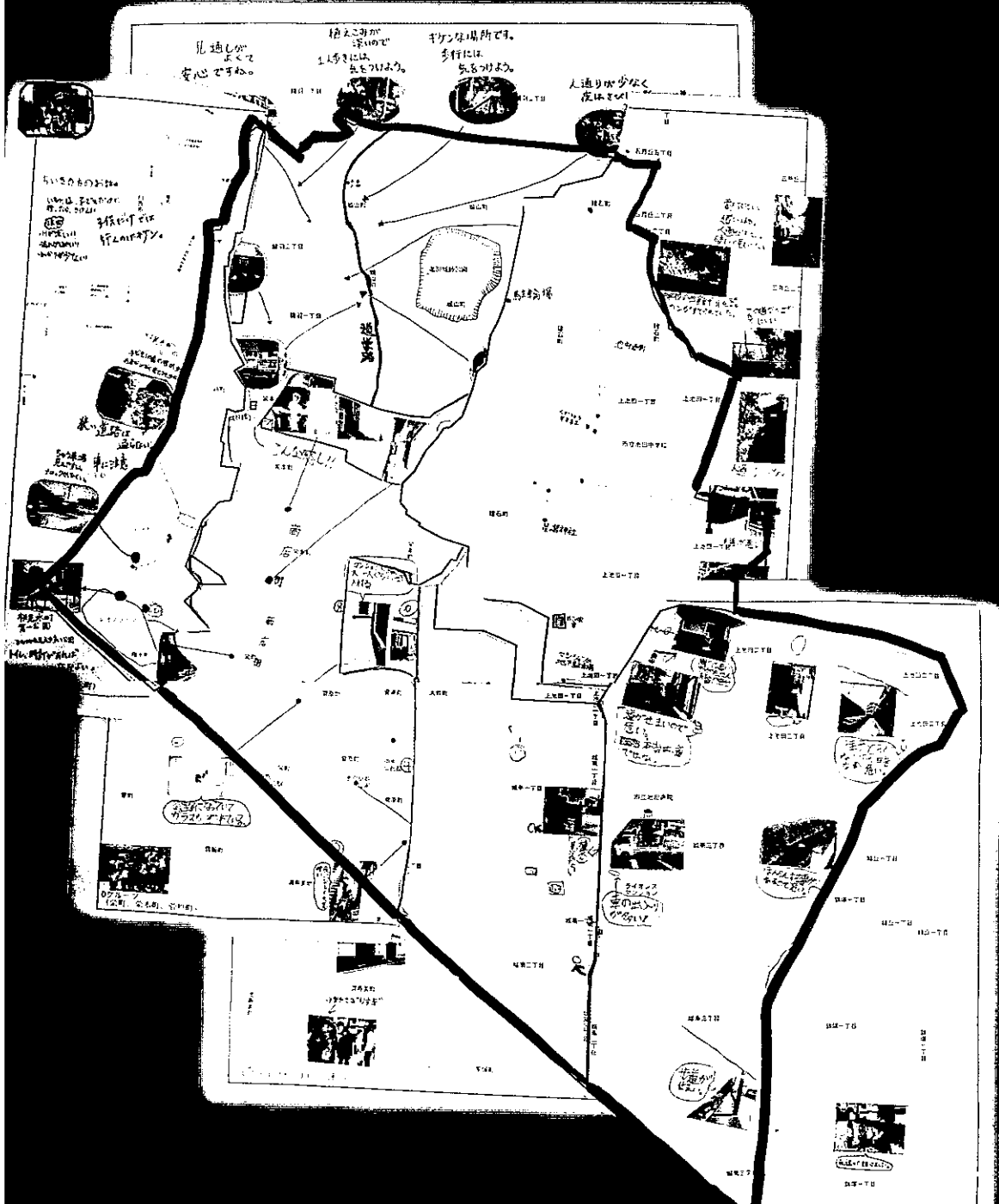
協議会名 池田地域コミュニティ推進協議会  
 代表者名 安田 晴彦



記

事業の名称	ラミネート機設置事業
事業実施前の状況	地域掲示板に貼り付けられているポスター等の用紙の多くが風雨にさらされて破れていたたり、剥がれ落ちたりした状況が散見されている。ラミネート加工された用紙であれば長期間の展示が可能になり、掲示板との一体化により景観も良くなると思われる。
事業実施後の状況	◎設置場所：市立コミュニティセンター 2階 NPOセンター ◎設置台数：1台 ◎設置期日：平成21年11月10日 ◎利用回数：栄本町町会 1回、建石町町会 2回、広報部会 1回 建石町子供会 1回、NPOセンター 5回 ※「ラミネート加工機 利用要綱」（別紙添付）を地域内自治会・町会に配布し利用を促した。
事業の効果	利用された自治会・町会では掲示板等に貼り付けた結果、長期間の展示が可能になり有効活用できたとの報告があった。
今後の課題等	地域内自治会・町会・地区福祉協議会等に対して、積極的に利用してもらえるよう働きかける必要がある。

# 池小校区って どんなところ? (防犯編)





# 自分たちの“まち”を 自分たちの“手”でつくろう

## —「池小校区安全マップ」発刊にあたって—

池田コミュニティ推進協議会防犯部会では、部会員のメンバーと池小校区の子どもたちとが一体となって校区内の危険箇所を実際に見て歩き、子ども目線での日常体験をもとに話し合いました。

その結果、検討した内容について校区内全住民が共有する生活情報の一環として実際に役立てていただこうと、「校区安全マップ」として発刊し、皆様方にお届けする運びとなりました。



私たちの生活環境は急速に変化しており、身のまわりの危険は多様化しています。

犯罪(知的=詐欺など、物的=空き巣や盗難など、人的=傷害や暴行などのほか麻薬所持・売買など)は増加傾向にあり、また交通事故にも気をつける必要があります。

こうした時勢の中では特に、安全マップも「これで完成!」というものではありません。

このマップは未完成です。

どうぞ皆様のご家庭で、また地域で、この冊子をご覧になりながら地域の安全なところや危険なところを探してみたり、どうすれば私たちの地域がより安心して過ごせるまちになるか等、話し合ってみてください。生活者としての目線で皆様のお一人おひとりの体験情報や改善提案を盛り込んでいただき、「すべての地域を安全に!」という最終目的に到達できるように、これからも皆様と一緒に考えていきたいと思ひます。なお、本誌発行にご協力いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。

「訪れる人々が住んでみたくなるような元気あふれる魅力的なまち池田」を地域のみんなの手で作っていきましょう。

# 「安全MAPを作ろう」

## ～みんなで防犯意識をたかめませんか!～

2009年4月18日(土)池田市立池田小学校講堂において地域の方々に防犯意識を高めてもらうための講習会を開きました。

子どもたちと保護者のためには「誘拐被害防止、非行防止」高齢者向けには「オレオレ詐欺、ひったくり、侵入」といった内容で、大阪府警察本部の皆さんが大変わかりやすく説明してくださり、参加者の方々にとても喜んでいただきました。

子どもたちはその後まちに出てフィールドワークを行い、地域の危険な場所を調べ、校区を6つに分けて安全MAPを作成しました。最後は班ごとにプレゼンテーションを行いみんなで地域の現状を確認しあいました。

## 参加した人の感想文

### 「安全マップを作って」

6年 江頭 知美

私は(この池田に、危ない場所なんかあるのかなあ)と思いました。でも、地域の人たちや学校の先生と歩いてみると、人通りの少ない道やうす暗くなると危険な場所を見つけました。反対に、安全な場所も見つけることができました。そのあとみんなでマップを作りました。

私は「安全マップを作ろう!」に参加して池田の町のことがわかり、よかったと思いました。

### 「安全マップ」

6年 関本 優美 小西池 瞳 村田 紗那

私たちは、安全マップに参加して自分たちが思っていたより危ない所が多いことに気づきました。いつもは、あんまり見なかった所が危なかったりしたこと気づけたので安全マップに参加してよかったと思います。

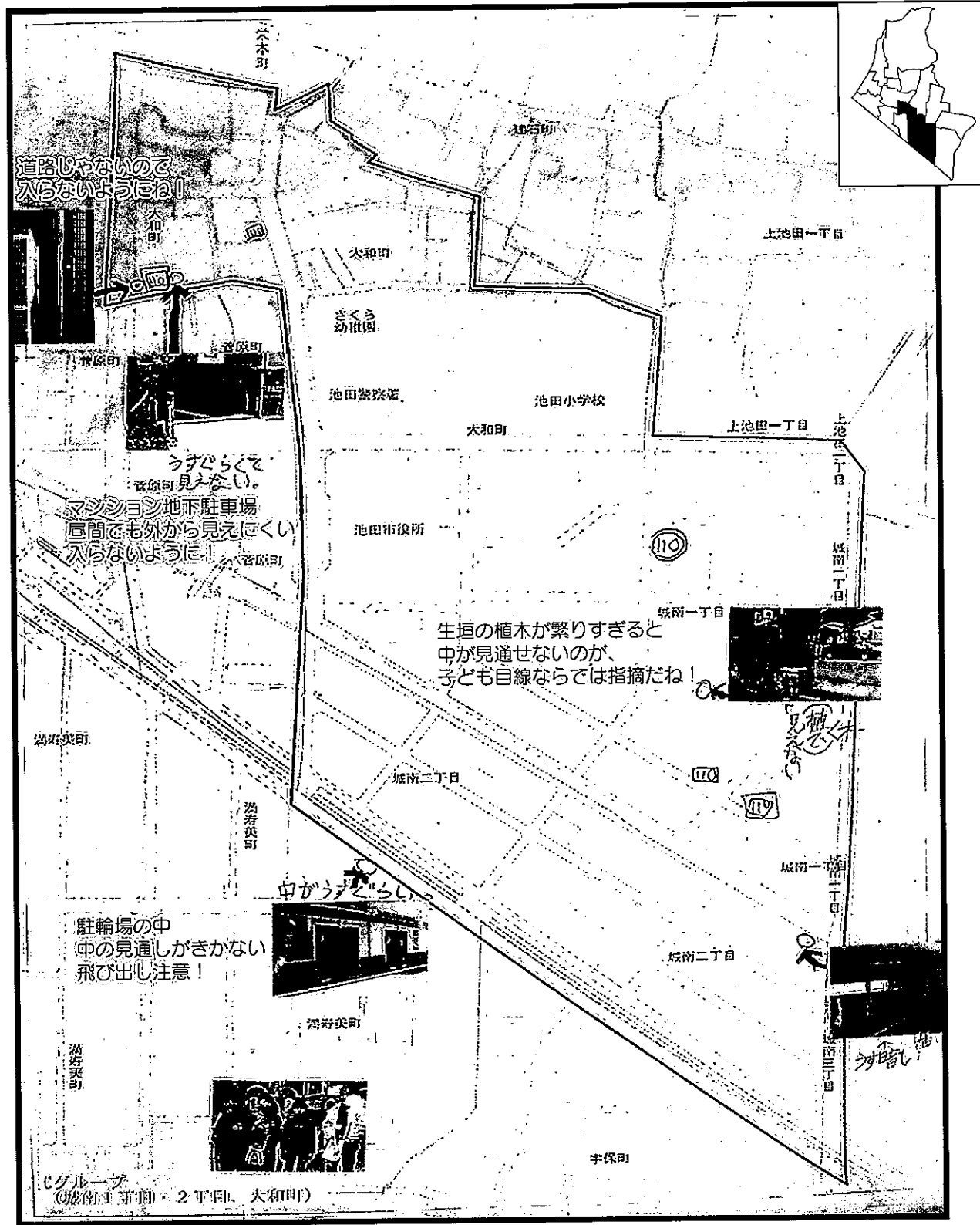
安全マップが終わったあとも、家族とどこが危なかったかなどを話し合ったりもしました。

次にみんなが作った安全MAPを紹介します!



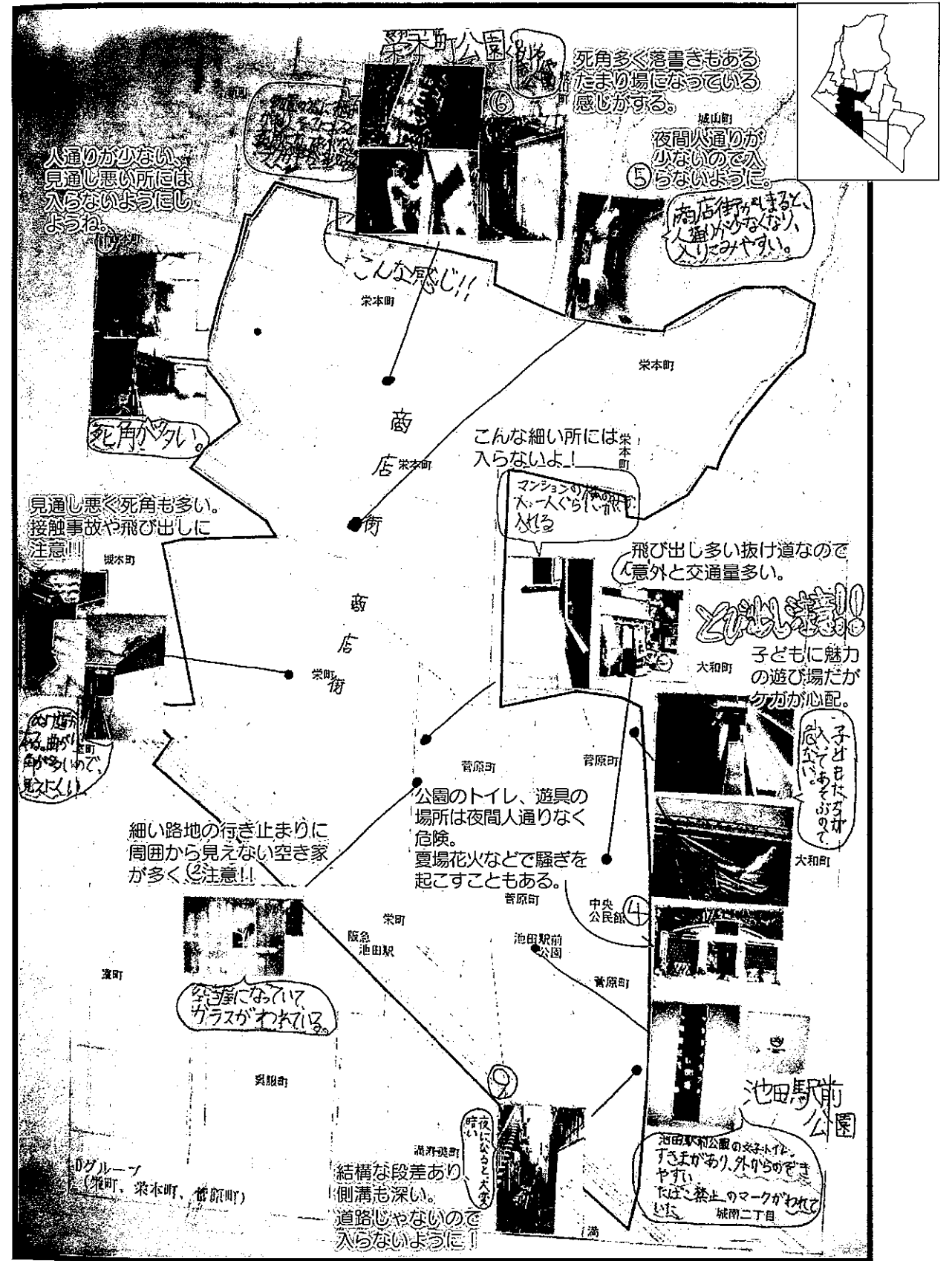
# 池田校区安全マップ Cグループ

城南1丁目・2丁目、大和町



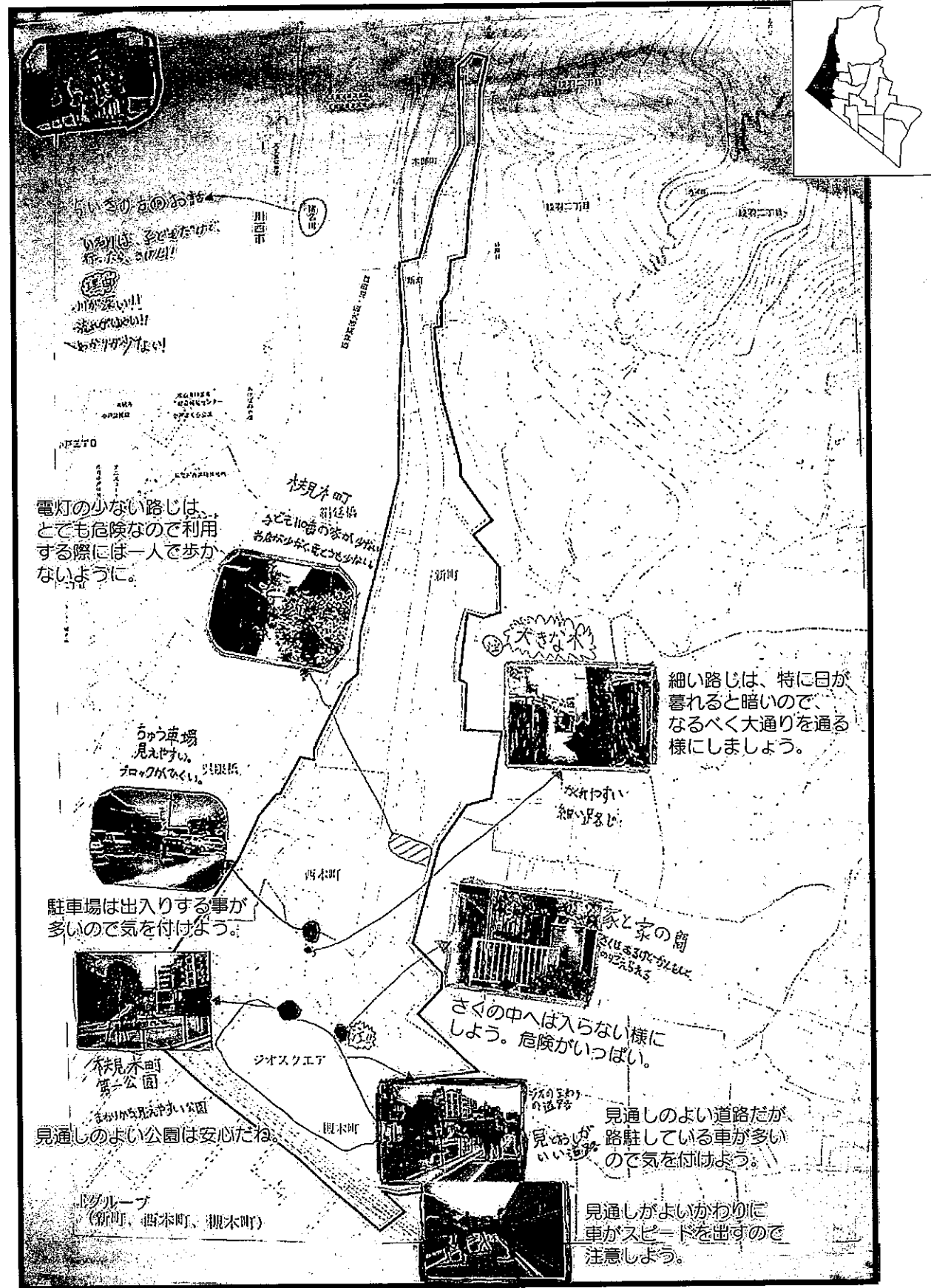
# 池田校区安全マップ Dグループ

栄町、栄本町、菅原町



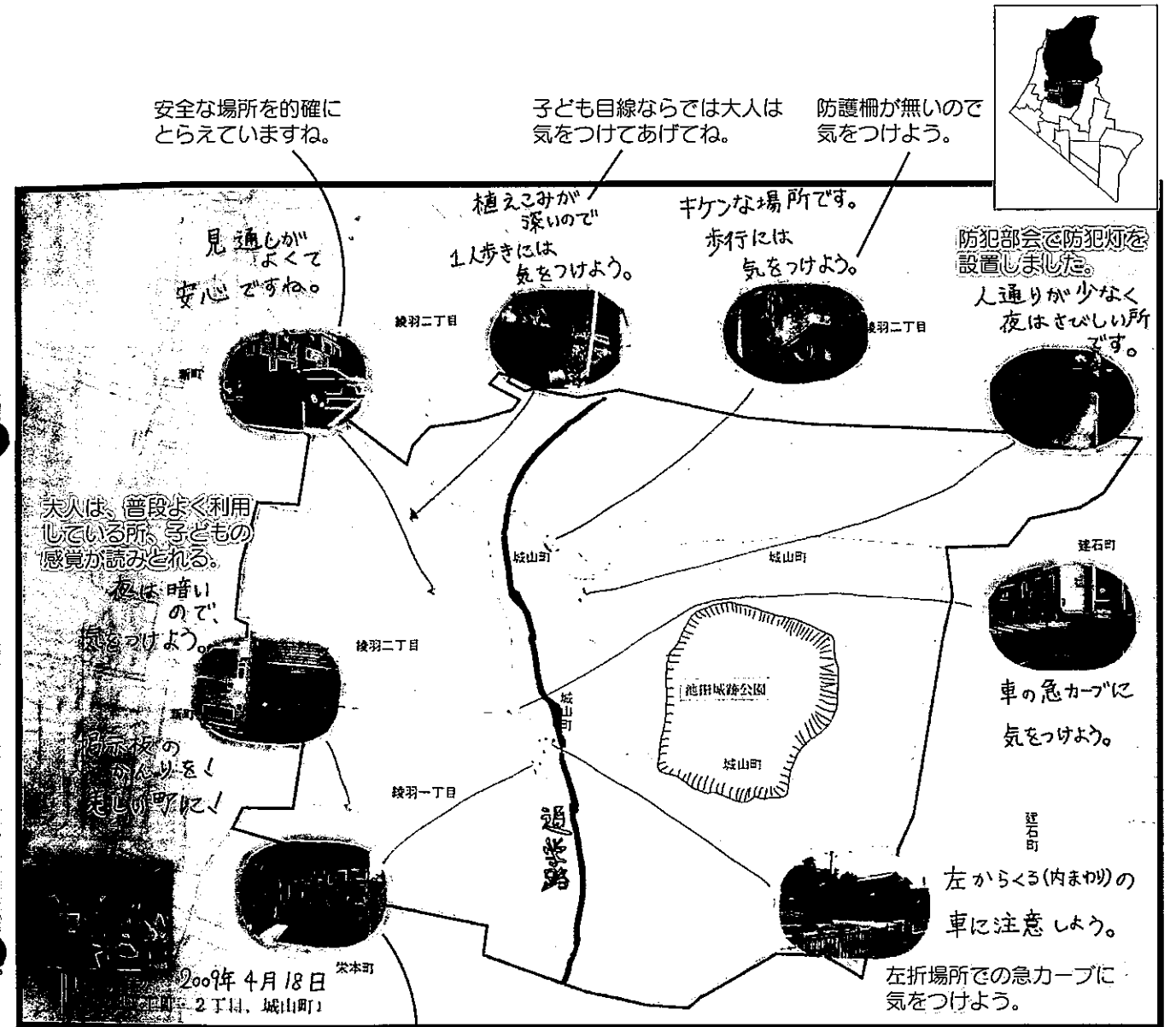
# 池田校区安全マップ Eグループ

新町、西本町、槻木町

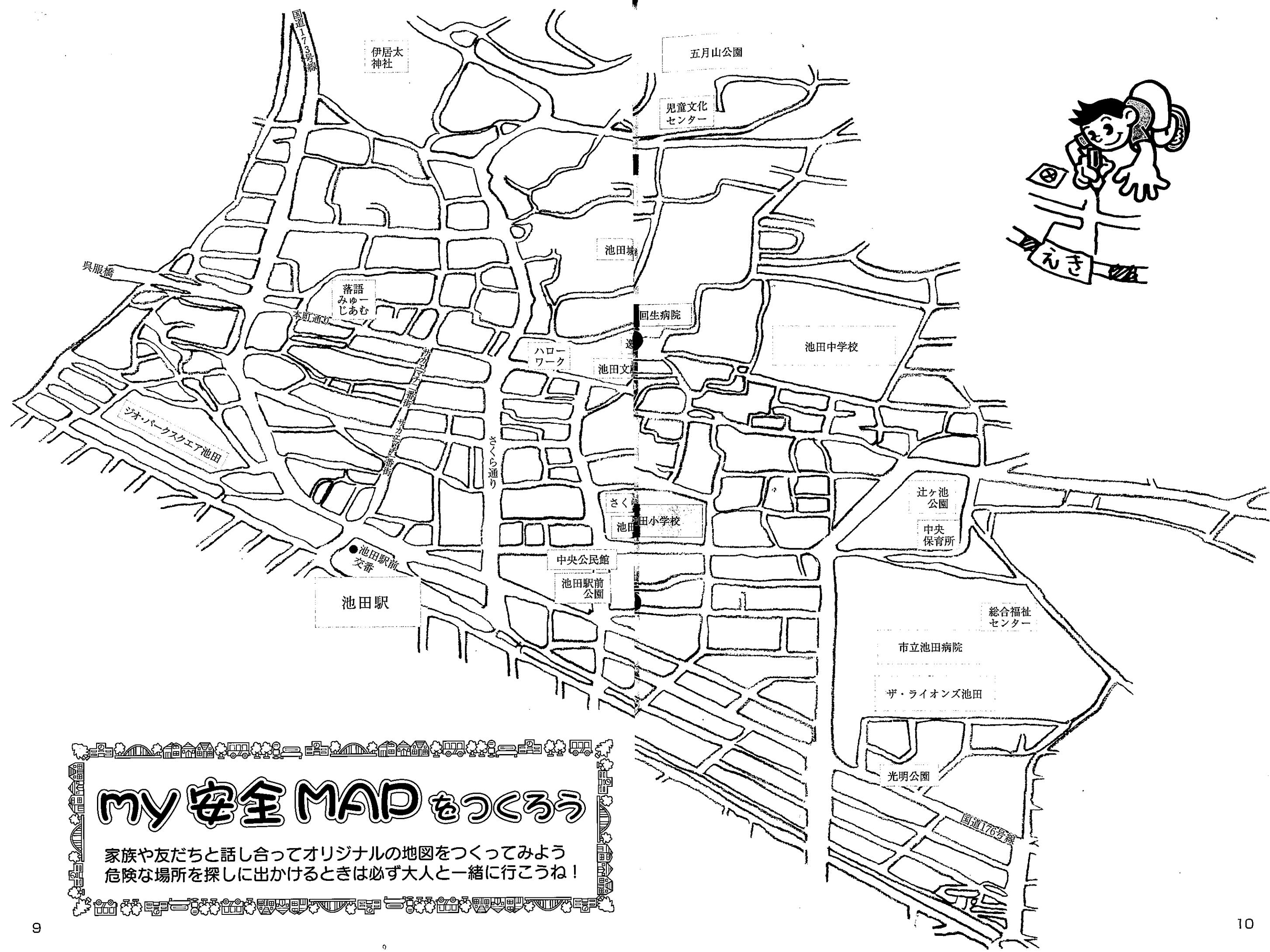


# 池田校区安全マップ Fグループ

綾羽1丁目・2丁目、城山町



掲示板の破損を子ども目線で鋭く指摘、掲示板の新設を望みます。




  
**MY 安全 MAP をつくろう**
  
 家族や友だちと話し合っってオリジナルの地図をつくってみよう
   
 危険な場所を探しに出かけるときは必ず大人と一緒にいこうね！
   


# 防 犯 豆 知 識

隣近所で日ごろから挨拶や声かけをし、  
地域ぐるみで犯罪者を寄せ付けない環境をつくりましょう。

## 《架空請求詐欺》

- ・携帯にメールで「出会いの〇〇」などというサイトの料金を請求されたが登録した覚えがない
- ・「懸賞金が当たりました。引取り手数料を振り込んで」という手紙が届く
- ・インターネットの画面が突然切り替わり、利用料金を請求するメッセージが届く等

対策は？ ○犯人の狙いは、突然の連絡で「驚きあわてさせること」、自信を持って  
落ち着ついて、市や警察の連絡窓口に相談しましょう。

## 《悪徳商法》

- ・点検商法……浄水器、布団、耐震工事、屋根、床下換気扇など点検後、不安をあおって商品やサービスを契約させる。
- ・次々販売……布団、アクセサリ、エステ、リフォーム工事、着物など、一度契約すると必要のない商品やサービスを次々契約させる。
- ・催眠商法……布団、電気治療器など路上等で人を集め、閉め切った会場で日用品等を無料で配り、高額な商品売りつける。
- ・内職商法……健康食品、化粧品、パソコン教室など在宅ビジネスで高収入が得られる資格や技術を身につけて在宅ワークできると勧誘。高額な教材を売りつけ、ほとんど収入は入らないうえ支払いだけが残る。
- ・開運商法……印鑑、祈祷、数珠、金運石、アクセサリなど、たたりや災いの不安をあおって商品を売りつけたり祈祷を勧める。
- ・利殖商法……商品相場、株、証券、投資信託、分譲マンションなど利殖になることを強調し、投資や出資を勧誘する。

対策は？ ○契約書面を受け取った日を含めて8日間ならクーリングオフ制度を使う。  
○契約解消の手続きは、必ずはがきや配達記録で発送し、コピーを取り保存しておく。

## 《自転車及びミニバイク盗》

- ・自転車盗は個性的スポーツタイプ車、電動アシスト車、安全基準を満たした3人乗り自転車など被害が高級化・高額化している。
- ・盗まれたものが違う場所に放置される。

対策は？ ○路上放置しない。二重ロックをする。

## 《侵入盗》

空き巣の被害に遭うと大切な財産がなくなることに加え大きな精神的ショックを受けます。

- 対策は？
- 短時間でも施錠し家の周りに足場になるようなものを放置しない。
  - ドアや窓はピッキングに強いものに替え補助錠をつける。
  - 門等を点灯させるなど家のまわりを明るくする。
  - センサーライト・警報ブザー等を取り付ける。
  - 合鍵を郵便ポストや植木鉢の下に置かない。
  - 長時間留守にするときには新聞の配達を止めてもらう。

## 《薬物》

覚せい剤は止められず依存症になり、心身そして人生の崩壊を招きます。本人だけではなく周囲の人間にも大きな苦悩を与えます。

対策は？ ○薬物に対する正しい知識を持ち覚せい剤には絶対に手を出さない！と自分で決めることが大切です。覚せい剤は1度使うだけでも犯罪です。ご家庭で日常的に薬物の怖さを話し合しましょう。



## 池田地域コミュニティ推進協議会防犯部会について

平成19年9月に立ち上がり10月末までに部会事業を策定するという制約された時間の中、より良い池田地域になることを願うボランティアの部会員の行動により、平成20年度防犯事業として池田小学校区内に約30本の防犯灯、街路灯の設置を行いました。主だったところでは、池田中学校西通用門付近、辻が池公園などです。

この設置にあたっては、池田小学校地域懇談会で危険とされていた地域を重視、また警察に危険な箇所を聞き、各自治会には必要箇所を伺い、実際に現場確認しながら優先順位を決めました。

新設する場所や電灯の明るさが増すことについては近隣住民に説明の上ご理解をいただくという苦労もあり、当初予定した場所全てに設置することは出来ませんでした。ほぼ要望を達成することが出来ました。

平成21年度の事業としては、小学生を対象に安全マップの作成、及び高齢者向けにオレオレ詐欺や悪徳商法の予防のための防犯講習会を開催し、約150人の地域の方々に参加していただきました。

また、杉ヶ谷川の防護柵の無い部分に新しく柵の設置も本年度の事業として提案させていただきました。これも池田小学校の地域懇談会にて長年問題視されていた危険地域であり、解消できることが出来たことを大変嬉しく感じております。

平成22年以降も池小校区の防犯に関する問題点を改善できるよう活動をしていきたいと考えておりますので、地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



**この協議会は市の予算を活用して、市民自らが参加し、住んでいるこの地域をより良くしていくことが可能な組織です。是非とも、皆様のご参加をお願い致します。**

一緒に創ってみませんか?! より良い 住みやすいまち いけだのために

## 警察による相談

池田警察署 TEL 072-753-1234

相談名	電話番号	内容
警察相談	06-6941-0030	警察への意見・要望、事件・事故に関する相談
ウーマンライン	06-6941-0110	性犯罪被害に関する相談
ストーカー110番	06-6937-2110	ストーカーに関する相談
ちかん被害相談所	06-6885-1234	電車内・駅構内等でのちかんに関する相談
グリーンライン	06-6772-7867	子どもの悩みや非行相談
青少年クリニック	06-6773-4970	非行要因を科学的に診断
チャイルドレスキュー110番	06-6943-7076	児童虐待に関する相談
覚せい剤110番	06-6943-7957	覚せい剤に関する困りごとの相談
悪質商法110番	06-6941-4592	悪質商法に関する困りごとの相談
暴力団・拳銃110番	06-6941-1166	暴力団犯罪による被害・通報、拳銃に関する相談・情報
国際捜査モニター	06-6945-4744	国際犯罪に関する相談

## DV・子どもに関する相談

相談名	日時	内容	担当
DVの相談	月～金曜日 9:00～17:45	DV(配偶者などからの暴力)に関する相談	池田子ども家庭センター 072-751-3012(DV専用)
	第1火曜日 14:00～17:00 第3・4火曜日 14:00～20:30		池田市働く婦人の家 072-751-1445
児童家庭相談	月～金曜日 8:45～17:15	児童虐待の疑いがあるとき	子育て支援課 072-754-6401
児童虐待の相談	月～金曜日 9:00～17:45	児童虐待を受けたと思われる子どもを発見したとき、児童虐待についての相談	池田子ども家庭センター 072-751-1800 (虐待通告専用)
	月～金曜日 17:45～翌朝9:00 土・日・祝日、年末年始		夜間休日虐待通告専用 072-295-8737
子どもの悩み相談(子ども専用)	24時間365日	学校、家庭でのことや自分のことでの悩み相談	子ども専用24時間対応 0120-7285-25
引きこもり相談(概ね18歳未満対象)	月～金曜日 10:00～17:00	臨床心理士、ケースワーカー等による引きこもりの専門電話相談	大阪府立子どもライフサポートセンター 072-298-3595(相談専用)

# 110番は早く、正しく、要領よく

どんな事件	犯罪の種類や事故の状況
いつ	発生・目撃の時間
どこで	住所・目印となる建物や交差点
誰が	犯人の特徴（性別、人相、服装）
どうなった	今の事件・事故の様子
わたしは	あなたの住所、名前、連絡先

## 《防犯部会スタッフ》

部会長 杉山 守	副部会長 伊藤 義幸	御園 秀男		
石原 基義	磯邊 延宏	鎌田 富夫	渋谷佳代子	高島 忠信
合本 充甫	中西 昭夫	中村 彰	西川 裕朗	浜地 慎一
林 慶吉	福井 良雄	藤田 浩平	前川 博	森 博之
村田 保	村田 昭子			



## 池田地域コミュニティー推進協議会

池田市栄本町9-1 コミュニティーセンター内 いけだNPOセンター  
 FAX 072-750-5125  
 メールアドレス ike\_comm@yahoo.co.jp

発行日 平成22年1月

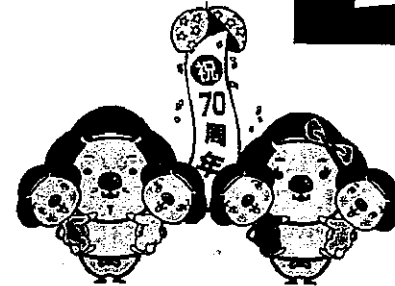
池田地域コミュニティ推進協議会

防災部会

事務取扱・池田市栄本町9-1  
 池田コミュニティセンター・2F  
 いけだNPOセンター内  
 Fax 072-750-5125

創刊号 21・9  
池田校区

# 自主防災 だより



池田市役所市長公室危機管理課  
 危機管理担当監 高橋 伸朗

〔災害に備えて〕

## 自主防災組織をつくろう

いざというとき、地域防災活動の主力になるのは自主防災組織です。自主防災組織を結成し災害に強いまちづくりを推進しましょう。



池田地域コミュニティ推進協議会  
 会長 安田 晴彦

〔自主防災組織と町内会・自治会との関係〕

2002年7月29日、片山総務相は栃木県足利市でのタウンミーティングで有事法設定に関連して民間防衛は町内会・自治会が核になると述べた。この考えは、地域住民が自主的に行っている良好な地域社会形成の取組みとは逆行した発言であるといえよう。

しかしながらその精神は、あながち間違っているとは言いきれない。元来考えられている、町内会・自治会の機能を整理してみると、①親睦機能 ②共同防衛機能 ③環境整備機能等々の順で防災・防火を対象とした、自主防災組織の必要性が重要な役割を担っていることは明白である。

池田小学校校区で昨年度に4つの町で自主防災組織が立ち上がった。校区の住民を対象としたアンケートでも沢山の方々の方が町での自主防災組織が立ち上がることを望んでおられるのが読み取れた。

地域によっては防災組織の必要性は観念的に理解できても、むしろ煩わしいとして、それから遠ざかろうとする傾向が生まれているのではないだろうか。住民がよりよい環境のもとで住み続けたいと望むならば住民の主体的で持続的な地域活動、即ち住民参加の防災組織の立上げが望まれるところである。

そして防災組織が立ち上がったときに初めて町内会・自治会が本来の機能を有したといえるのではないだろうか。

地球は活動期に入っているといわれています。そのためか多種多様な災害が各国で起こっています。我国でも、阪神淡路大震災が起こって以降、各地で大きな地震が数多く起こっており、また局地的集中豪雨等の災害が発生し、相当の被害が出ております。災害はいつ起こるか分かりません。明日、もしかして今日、起こるかも知れません。

過去の各種災害において立証されていることですが人間は災害に直面すると、普段していることしか出来ません。そのうえ自分自身が怪我をするか、発生に驚いてパニック状態に陥ってしまい、普段していることも満足に出来ない状態になってしまう恐れがあります。ましてや普段何もしていないことは、災害時には絶対に出来ません。だから、自主防災組織の活動を通じて多くのことを経験しておく必要があるのです。

さてここで重要なことは、災害が発生したときに一番大切なことといえば、自分の生命は自分で守る・家族の生命は家族で守る・地域住民の生命は地域で守るということです。ごく限られた小さな災害は別として、大きな災害が発生した直後においては、行政等は市全域に対する救助活動は出来ないことを知っておく必要があります。行政等ばかりに頼っているのは自らの生命を守ることが出来ないのです。

ではどうすれば良いのでしょうか？ それは災害が発生した直後においては、近隣住民の協力による救助（共助）が最も有効であり、共助により被害を最小限に抑えることが出来るのです。

自主防災組織は、災害発生時に共助が行える為の原動力になるのです。自主防災組織の普段の活動の程度により対応力（相互救助）が決まってくるのです。皆様は共助のために自主防災組織を作られたと思います。この組織は災害対策の出発点です。自主防災組織が出来たことで安心してはいけません。

災害時に皆さんの生命を守り、被害を最小限にするためには今後の活動が重要ですので、住民皆様方が結束し相互に心を通わせ、いつでもあらゆる災害時に対応できる自主防災組織（地域又は小学校区）にして下さるようお願い致します。



【地域をつなぐ自主防災に】

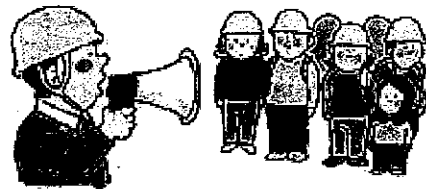
建石町自主防災会副会長 齊藤 豊

昨年度、自主防災組織の会合に何度か参加する機会がありました。その中で①早くから組織を立上げて活動している地域があること、②行政組織のスリム化が進んだ結果、行政が大災害のすべてに対応することは不可能であると知りました。

昨年度だけで、池田小学校校区にある18の町内会のうち、4つに自主防災組織が立上がりました。城南町・大和町・ライオンズM、そして建石町です。

11月、城南・大和合同の防災訓練に、建石町からも役員が参加しました。2月、建石町は初めての防災訓練を実施、104人の参加があり、今後に向けての感想を出し合いました。

建石町は、高齢者や独居の家庭が多い地域です。また南北に細長く、坂道が多いです。近くに避難できる施設が3ヶ所ありますが、災害の状況を的確に把握し、安全に避難できる態勢をどう築いていくかという課題が明らかになってきました。自主防災組織の無い町内会の皆さん、是非立上げの準備を進めて下さい。今までの町内会活動だけでは見えてこなかった地域の様子が浮かびあがってくると思います。防災上の観点からも、地域の連帯をどう創りあげていくかの、ヒントが生まれてくると思います。



防災豆知識

(参考文献 大阪府「わが家の地震対策」から)

◇ 地震に備えてわが家では ◇

もしもの時に備えて、日頃から防災のための準備をしておく事が大切です。

【家庭内から危険を無くそう】

- 1 家具類の転倒を防止しよう … 家具類や大型電化製品など、転倒の危険がありませんか
- 2 ガラスの飛散を防ごう …… 食器棚やサイドボードなど、ガラス戸が割れそうなものはありますか
- 3 物の落下を防ごう …… 家具の上などにガラス製の装飾品や、重い物を置いていませんか
- 4 吊下げ照明器具を固定しよう … 蛍光灯の吊り下げは安全ですか
- 5 安全スペースを確保しましょう … 家屋内で、非常時に緊急退避できる部屋はありますか

【わが家の地震対策 5ヶ条】

- |                                   |              |
|-----------------------------------|--------------|
| 1 携帯ラジオ、懐中電灯、常備薬などを準備している         | ( はい ・ いいえ ) |
| 2 近くの学校や公園など、緊急避難する場所を決めている       | ( はい ・ いいえ ) |
| 3 非常食や飲料水を準備している                  | ( はい ・ いいえ ) |
| 4 消火器の設置や、水の張ったバケツ、フロに水を溜め置きをしている | ( はい ・ いいえ ) |
| 5 貴重品などすぐ持ち出せるよう準備している            | ( はい ・ いいえ ) |

【防災ミニクイズ】

【解答は次号掲載】

非常食は最低何日程度が必要でしょうか ① 1日 ② 3日 ③ 15日 ④ 30日

市民の防災活動に携わっている方や、これから携わりたい方を支援しています

池田地域コミュニティ推進協議会 ・ 防災部会

池田地域コミュニティ推進協議会

防災部会

事務取扱・池田市栄本町9-1  
池田コミュニティセンター・2F  
いけだNPOセンター内

第2号-21・12

池田校区

自主防災 だより

防災倉庫・資機材配備完了

池小校区の4つの自主防災組織、建石町、大和町、城南、ザ・ライオンズ池田の各防災会に、防災倉庫と防災資機材が配備されました。

平成20年度から本格的に始まった池田地域コミュニティ推進協議会防災部会の事業は、初年度は自主防災組織の設立啓蒙、次年度即ち今年度は防災組織の強化、来年度は組織の合同訓練と3ステップを順次展開していき、校区の防災体制整備に貢献することを目的としています。

20年度には上記4組織が設立、今年度は組織強化の一環として、各防災会に防災用材の配備を計画致しました。そして池田市危機管理課や関連部門のご指導を受け、この度池田市地域分権事業費により、非常用発電機、大型炊出し器、簡易テント、投光器等の防災資機材10数点と、それらを格納する倉庫の配備が完了致しました。

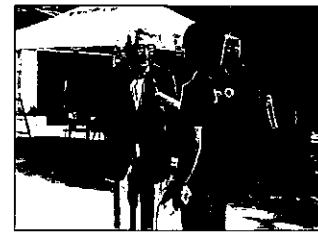
各防災会では、早速それらの資機材のテスト使用を開始しています。例えば大型炊出し器は一度で30リッターの湯を供給できます。これを用いて非常時用米飯や芋煮等をつくり、地域の人たちが参加するこのような防災資機材の使用訓練は、ご近所相互の交流が図れ、本来の使用手順習得に加え、いざという時に備えた人の繋がりを強化させるものになると考えています。

当防災部会では、引き続き自主防災組織の設立啓蒙や新組織への防災資機材配備を支援して、来年度の防災合同の訓練を目指します。

◆ ケーブルテレビ取材 ◆

10月16日(金)  
池田駅前公園

防災訓練展示



インタビューを受ける  
安田協議会長

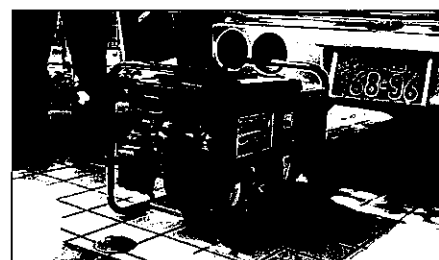
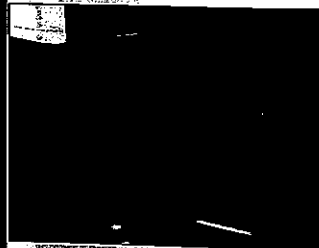
池田地域コミュニティ推進協議会に対し、ケーブルTV取材要請で、4自主防災会への倉庫、資機材等配布完了を踏まえ、防災活動の急遽取材を大和町防災会が担当した。

突然の依頼に拘わらず設営準備に加え、幸い好天に恵まれ会員22(内女性13)名が参加、建石・城南・ザライオンズ、3防災会役員方々の協力で、各防災倉庫の展示並びに資機材の披露及び非常食の炊き込みを、実際に機器を使用しての作業を行ない、参加者の防災時での行動を含め、その意識向上に繋がり、意義ある活動の取材協力できたのではないかと確信した。



機材を使っでの非常食炊込み訓練

← 防災倉庫 ↓ 防災資機材(一部)



【自主防災組織の普及に向けて】

関西大学政策創造学部  
3年次生 平 知美

今回、池田地域コミュニティ推進協議会の防災部会に参加させていただき、初めて”自主防災”というキーワードに触れ、知識を深めていくことで、その重要性を実感することができました。

今年8月に静岡県で発生した比較的大きな地震であったにも拘わらず、その規模の割りに被害は大きくなりませんでした。これは自主防災組織が機能したことが要因といわれています。又静岡県は、自主防災組織の普及率が96.8%と、愛知県に次ぐ全国2位となつています。なかでも2007年時点で、家具の固定率も、全国平均24.3%を上回る63%と高く、このことが今回の地震において被害の減少に至ったと言われています。

それ故、私は何時起こりうるか解らない災害に対し、日頃から備えておくことが大切か、もっとこの自主防災組織を日本全地域に普及させていくべきであると痛感致しました。その為には既存の地域からの発信していくことが重要で、この池田コミュニティから発信できればと思います。しかしこの池田コミュニティでは組織はあるものの、部会での出席者が少ない等、充実には至っていないと感じました。この素晴らしい組織を、地域住民のご理解ご協力のもと多数の方々の参加で、継続と共に発展されることを願います。

22年度池田地域コミュニティ推進協議会

事業提案中「防災」に関する  
ご提案及びご意見の報告です。

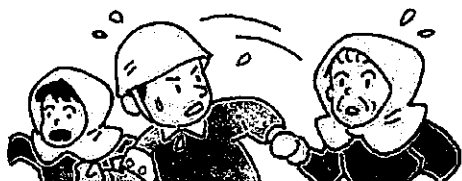
◇ 自治会・町会員 ◇

- 1 AED配備を公共施設だけでなくコンビニなど営業時間の長い場所の協力で配備。
- 2 防災備品設置事業の継続
- 3 上池田地区の自主防災組織の確立で、防災資機材の配備についての支援。
- 4 ハザードマップの作成、避難場所の周知。
- 5 「アッパケン」などの救命指導。

◇ 協議会理事・会員 ◇

- 1 池田市内公衆トイレの多目的トイレ（車イス）は随時使用が可能ですか。
- 2 指定避難所での避難可能人数が把握できているか、保管されている防災諸機材や非常食及び食数、衛生医療用品数などの把握は？
- 3 避難所への案内掲示板がありますか、又防災安全マップの作成を提案します。

以上のご提案ご意見は、池田市への「事業提案書」に添えて提出させていただきました。有難うございました。



防災豆知識 その2

◇ 地震に備えてわが家では ◇

もしもの時に備えて、日頃から防災のための準備をしておくことが大切です。

大地震が起きた…さあ…どうしよう

…地震の被害は最小に…

- 1 ★ まずはわが身の安全を !!  
いざその時、テーブルの下や隣室など、緊急避難出来る所を確認しておきましょう。
- 2 ★ すばやく火の始末を !!  
いざその時、ガス器具やストーブなど緊急防火の対応が出来ますか、日頃からガスレンジ等火元付近の整理整頓をしておきましょう。
- 3 ★ 戸をあけて出口確保を !!  
いざその時、貴方や家族は何処から逃げ出しますか、玄関や出口は安全でしょうか。

参考文献 大阪府「わが家の地震対策」  
消防科学センター「地震に自信を」から

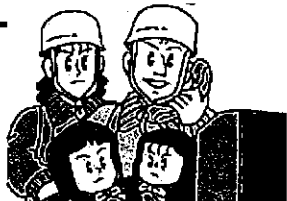
【防災ミニクイズ】

前回は非常食は最低何日程度が必要でしょうか

答えは……② 3日

今回の問題 非常用伝言ダイヤルは何番でしょうか

- ① 110 ② 119 ③ 171 ④ 199



池田地域コミュニティ推進協議会 防災部会

第3号-22・4

池田校区

自主防災

だよ

事務取扱・池田市栄本町9-1  
池田コミュニティセンター・2F  
いけだNPOセンター内

★ 平成21年度・2 防災訓練に校区自主防災会が参加 ★

池田市防災図上訓練

〔建石町、城南、大和町、ザ・ライオンズ池田、上1、各防災会〕

市庁舎7階大会議室を主会場として、池田市防災図上訓練が1月15日に行われた。

この訓練は、市の災害対策本部の災害対応能力向上を図るとともに池田警察署、府土木事務所、池田市消防署及び市内各自主防災組織との共同連携するために実施された。池田市の自主防災組織からは、池田校区の5防災会（建石町、城南、ザ・ライオンズ池田、上1、大和町）を含む23自主防災組織が参加した。

訓練は、平成22年1月15日9:00、宝塚（有馬・高槻断層群）を震源とするM7の地震が発生し、池田市役所震度計が震度6弱を計測した想定から始まった。会場では地震発生から対策本部設置、状況把握、被害対応等が池田地域防災計画に則り、次々模擬実施された。各自主防災組織は、所属地域の被害状況や救援・救助を想定して



対策本部と自主防災組織が配置された主会場

対策本部に連絡・要請を行った。

対策本部が受けた各地域の救援・救護の要請は対応する関係各部署に手配された。例えば自主防災からの要請「水道が出ない。トイレが使えない」の報告には、給水車の手配と簡易トイレの設置対応が、対策本部から発信元の自主防災組織に回答された。全自主防災組織が、対策本部への要請事項のすべてに回答を得て、模擬訓練は12時前に終了した。

（ザ・ライオンズ池田防災会 井上 輝一 記）

大阪府豊能地域3市2町合同防災訓練

〔城南、ザ・ライオンズ池田、防災会〕

◇ 池田市・豊中市・箕面市・豊能町・能勢町 ◇



平成21年11月26日午前10時～12時、池田市猪名川運動公園にて合同防災訓練が実施された。大阪府橋下知事陣頭指揮の下、陸上自衛隊を始め48機関約1500名が参加し、倉田池田市長の開会宣言を口火に訓練が開始された。

救出・救助機関の習熟度向上と連携の強化及び住民参加による自助・共助意識の高揚を目的として合同防災訓練が実施された。予定されたブース

では、池田市内から5自主防災組織（池田校区の上記2防災会と石橋自治会防災会、神田自主防災会、アルビス・五月丘団地自治会自主防災会）が参加し非常食の炊出しを行い、訓練に参加された防災隊員、活動員用に振舞うことが出来た。

私たちが想像していた以上の大掛かりな防災訓練であったが、その一翼を担う機会を得たことに感謝している、（城南防災会 重松 啓司 記）

建石町自主防災会訓練実施

避難訓練から見えてくるもの

2月21日、夜間を想定した避難訓練を実施しました。各組ごとに声をかけあい、一団となって池田中学校に集合します。参加者は159名、本部で組ごとに参加人員を確認します。他の町内会からの見学者もありました。

危機管理官の近藤さんは自衛隊勤務時、阪神淡路大震災に出動した体験から、地域ぐるみで防災に取り組む大切さを話されました。

- ◆ 参加者の感想をあげてみます。
○ 避難先へはどう歩いていけばよいのか、自分の目と足で確かめるために来ました。
○ ふだん、町内の人達と顔を合わせる事が小



ないので、こうした機会を通じて顔見知りを増やしたいと思います。

- 参加しましたが、始めはどういうことをするのか、はっきりわかりませんでした。
○ こうした活動はもっとやるべきだと思います。しかし回覧板とポスターだけでは、PRの効果が低いと思います。

去年、星の宮神社内に設置した防災倉庫から運んできた防災グッズを紹介。参加者は発電機を動かす、簡易トイレ・担架の使い方など、実際に体験してみました。

参加者の感想を大切にしながら、こうした地域での防災活動を毎年続けること。同時に防災への関心を高め、参加の輪を広げることが自主防災会に課せられた大切な任務であることを再確認しました。(自主防災会副会長 斉藤 豊 記)



すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が法律により義務づけられました

<対象となる住宅>

- 戸建住宅・店舗併用住宅(住宅部分)
● 共同住宅

既に自動火災報知設備、スプリンクラー設備が設置されている場合は免除。

<設置期間>

- 既存住宅 → 平成23年5月31日までに取付完了。平成18年6月1日以降に建てられた住宅は

設置が義務づけられていますので確認して下さい。

<設置する部屋>

法律により義務づけされている最低限の箇所は下記の通りです。

- 寝室 …… 天井又は壁に1ヶ所 (夜に布団を敷いて寝る部屋も含まれる)
● 階段 …… 天井又は壁に1ヶ所 (下表の各階の階段最上部)

Table with 8 columns: 寝室のある階住宅の階数, 1階のみ, 2階のみ, 3階のみ, 1・2階, 1・3階, 2・3階, 1・2・3階. Rows include 2階建て and 3階建て.

懸案通り 6 自主防災組織設立

既設4組織に続き21年度2組織が誕生
[上1防災会] 上池田1丁目自治会
[栄本町地域防災会] 本町・栄本町町内会

防災ミニクイズ

前回(第2号)の回答は 災害用伝言ダイヤルは何番でしょうか?
※ ③ 171 でした。

次年度の「防災だより」は、池田校区地域コミュニティ広報部誌にてご報告致します

- 寝室のない1つの階に居室(7㎡/室)が5室以上ある階 …… 天井又は壁に1ヶ所

<火災報知機の種類>

- 煙感知器 電池式(寿命10年又は5年タイプ) NSマーク付き
煙を感知して警報機や音声で火災発生を知らせる配線等が必要ないので誰でも簡単に取付けられる
※ 値段は1個5~6千円(標準タイプ)程度
まちの電気屋・家電量販店・ホームセンターで販売
★ 消防署では販売していません。

悪質な訪問販売にご注意 !!

その他詳細は池田市消防本部予防課まで
Tel 072-754-3511 (J・F記)

池田地域コミュニティ推進協議会「ラミネート加工機」使用要綱

(使用目的) 当該加工機は池田地域コミュニティ推進協議会の目的(池田地域の住民相互の交流と親睦を図り、共通の利益の増進、生活環境の保持・改善に努力し、文化福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりに寄与する)を達成するための手段として活用する。

- (使用内容) ①地域住民の健康と福祉の増進、文化・教養の向上及びレクリエーションの実施に関する事。
②地域住民相互の情報交換並びに交流・親睦に関する事。
③生活環境の保持と改善向上に関する事。
④防災、防火、防犯に関する事。
⑤青少年の健全育成に関する事。
⑥交通安全に関する事。
⑦その他公共の福祉・公序良俗に反し、政治・宗教・営利事業に係る内容である場合はこの限りではない。

- (使用方法) ①備付けの使用記録簿に使用日時、使用者名、使用枚数等を記載する。
②使用方法に従って丁寧に使用する。
③使用前と使用後にNPOセンターの職員へその旨を伝える。
④ラミネートフィルムは自己持込みとし、使用料金は無料とする。